

カルデアにビーストが  
召喚されて以来――

くく  
まったく……

貴様は本当に  
ヘンタイよな♡

う……ッ

ッ……  
ドラコー……

ドラコーに何故か  
オモチャにされて  
なつかれてます

こんなのが  
好いのだろう？  
なあマスター♡

すい

すい





こんなヌルヌルにして  
何を言っておる

くっ……  
そんなコトっ……



貴様の好物なのであろう？  
3りんこんと言ったか



この胸も脚も  
おまんこも

トロ……









余への供物を  
溢してどうする  
馬鹿者

まあよい……

とさっ



次はしっかりと余の膣内へと  
捧ぐのだぞ、マスター♡

ハッ

ハッ



待つ……

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

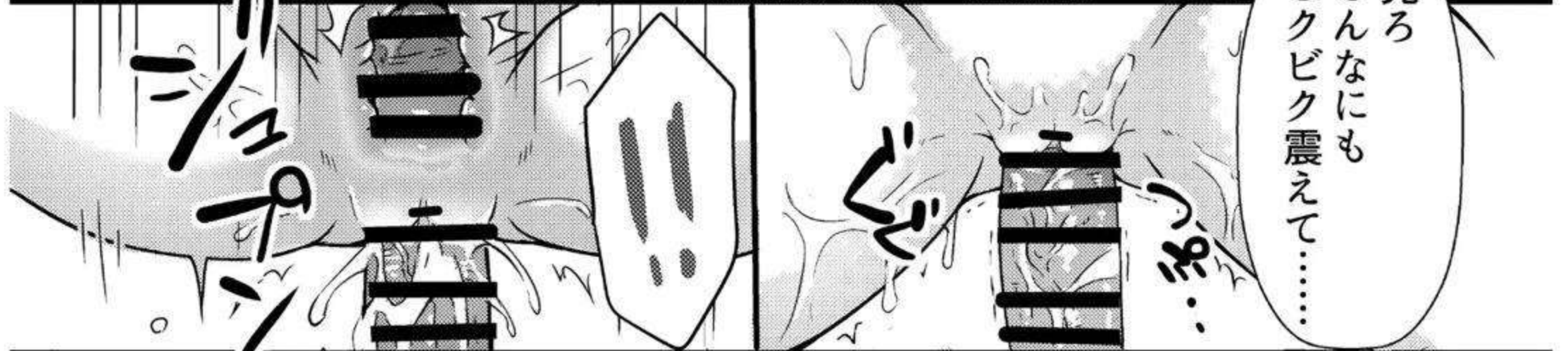




貴様と余……  
やはり相性が  
善いと見えるツ……♡

んっ  
どうだ  
マスターっ……

あっ  
っ……



見る  
こんなにも  
ビクビク震えて……



愛い奴め……!!

悦んでいるのが  
手に執るように  
わかるぞ





だがマスターとして  
こんな簡単に  
負けるワケには

ガマンとは  
小賢しい真似を  
しておって……

くっ……  
これは確かに  
凄すぎる……!!



貴様の全ては  
もの  
余の所有物だ

勝手に果てることも  
抵抗することも許さぬ

ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ



もう限界  
であろう？

善い、許す  
疾く射精すがよい

オホホ

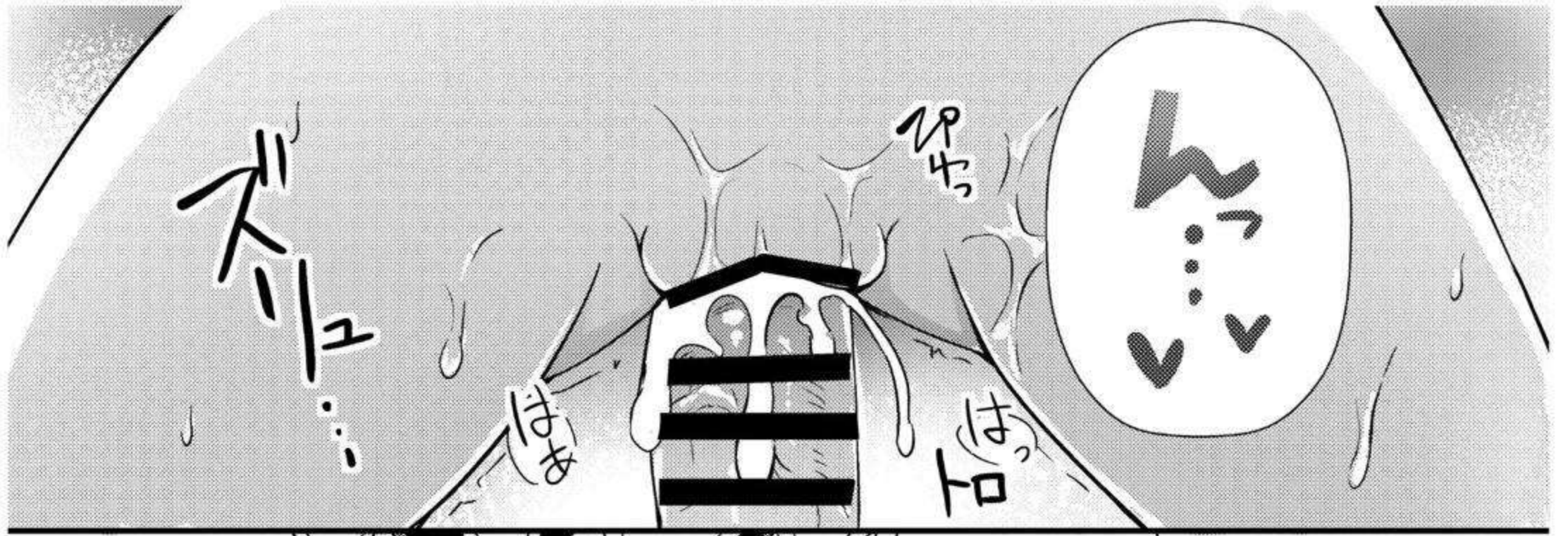
ズンズンズン



















このっ……  
散々好き放題  
言いやがって……

マスターを  
なめるな!



ビーストだろうが  
何だろうが……

このメスガキツ……



わから  
せてやるッ









これで最後だ……  
覚悟しろよ  
ドラコー

待つ……

射精る!

射精る!

射精る!

射精すぞツ!

はっ

あ

きゅん

きゅん

びゅん

びゅん

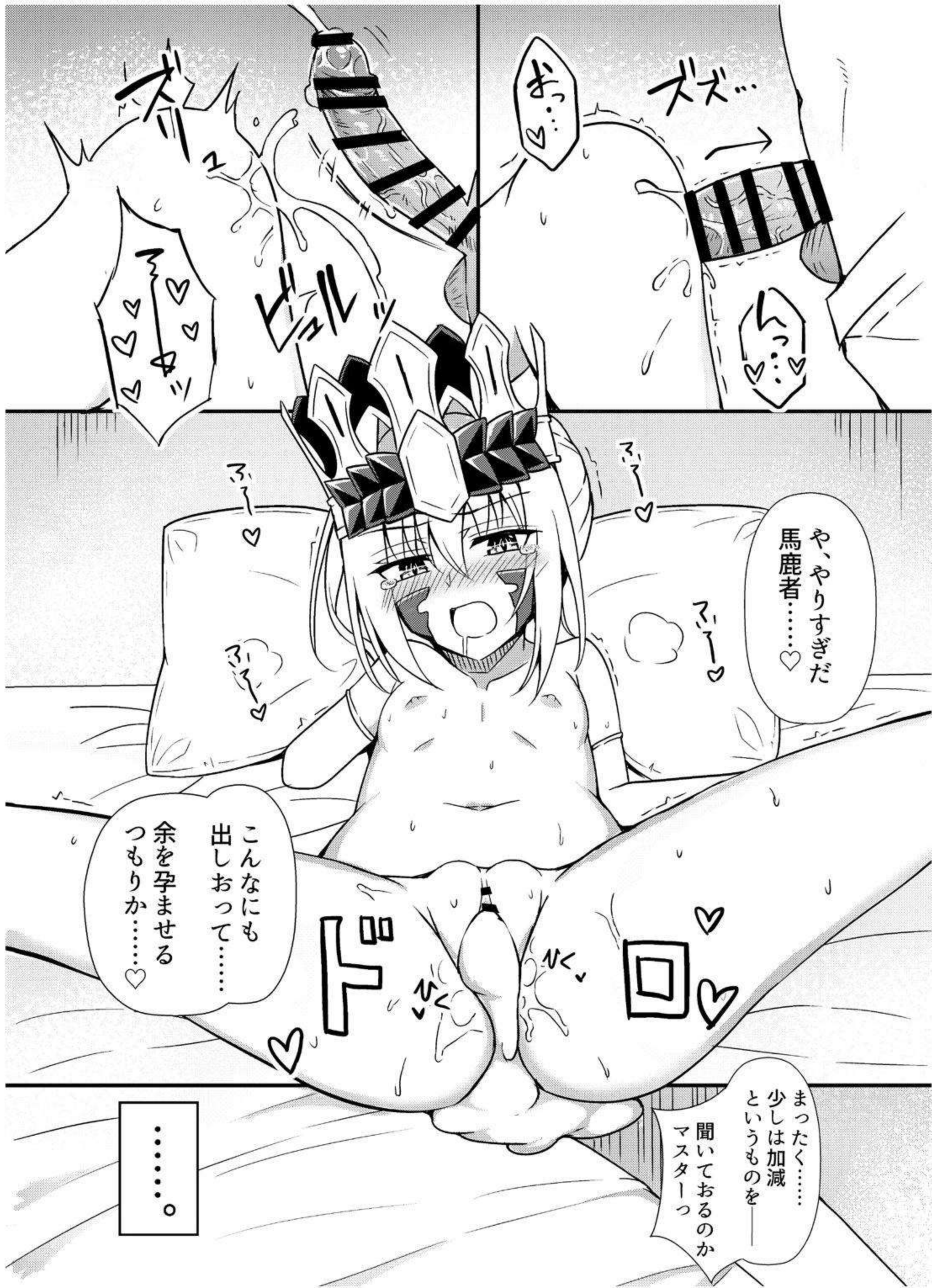
びゅん

びゅん









や、やりすぎだ  
馬鹿者……♡

こんなにも  
出しおって……  
余を孕ませる  
つもりか……♡

まったく……  
少しは加減  
というものを——  
聞いておるのか  
マスターっ

……。



数か月後……

まったく……  
確かに余は貴様に  
魔力の献上を  
命じたが……

本当に  
孕ませてしまう  
奴があるか

余をこんな  
体にした責任……  
取ってもらおうぞ、マスター♡

わざわざ  
聖杯まで  
使いおって……

使用済

ホホ





あっ♡ あっ♡  
激しく、しすぎだっ……♡

余と、貴様の  
子がおるのだぞっ♡

おっ♡  
ん♡

もっ♡  
優しくっ……♡

おっ♡

あっ、あんっ♡  
マスターっ♡

これからも  
たくさん  
子作りするぞ

あっ、あっ♡  
でもっ……♡

いいから  
するぞッ!

する、するっ♡

マスターといっぱい  
子作りセックスするうっ♡